

令和 8 年度第 2 回座間市社会教育委員会議会議録

会議の名称	令和 8 年度第 2 回座間市社会教育委員会議		
開催日時	令和 8 年 7 月 2 2 日（水） 1 0 : 0 0 ～ 1 2 : 0 0		
開催場所	座間市役所 5 階 5－5 会議室		
出席者	赤羽議長、浦副議長、金井委員、中澤委員、石田委員、市川委員		
事務担当	郡司生涯学習課長 ほか 2 人		
関係各課	伊東こども育成課青少年健全係長、山本スポーツ課長、中村図書館長		
会議の公開可否	■公開 □一部公開 □非公開	傍聴者数	0 人
非公開又は一部公開とした理由	—		
議題	1. 経過報告と今後の事業について 2. 令和 8 年度神奈川県社会教育委員連絡協議会総会について（報告） 3. 令和 8 年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会（横浜市）について 4. 研究テーマについて 5. その他		
資料の名称	資料 1. 第 2 回座間市社会教育委員会議経過報告 資料 2. 月間行事予定表 資料 3. 令和 8 年度神奈川県社会教育委員連絡協議会総会 資料 4. 令和 8 年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会（横浜市）開催要項 資料 5. 座間市の伝統芸能・伝統文化一覧		
会議の結果			
次回の会議で入谷歌舞伎会員から状況や課題について直接伺い、社会教育委員として何ができるか考える。			

議事の概要

はじめに

本日は委員 7 名中 6 名が出席。座間市社会教育委員会規則第 3 条 4 項の要件（過半数以上の出席）を満たしているため、本会議は成立する。

1. 経過報告と今後の事業について

事務局

資料 1 は、前回の会議後から本日（令和 8 年 5 月 28 日（木）～令和 8 年 7 月 22 日（水））までに、教育長、教育委員が出席した社会教育関係事業の経過報告である。代表的なものをあげると、5 月は「市スポーツ・文化振興財団評議員会」（5 月 28 日（木））に教育長が出席された。6 月は「市祭囃子保存連絡協議会総会」（6 月 16 日（火））他 1 件に教育長が出席された。7 月は「図書館協議会委嘱式」（7 月 2 日（木））、「市青少年問題協議会」（7 月 3 日（金））、「いちにち子どもランド」（7 月 4 日（土））、「スポーツ少年団ジュニアリーダースクール開会式」（7 月 18 日（土））他 1 件に教育長が出席された。

資料 2 は、今後 3 か月間の社会教育関係の行事予定である。7 月は「夏休み親子手話講座」（7 月 22 日（水）～25 日（土））、「こどもなつまつりサマーアイランド」（7 月 25 日（土））、「井上兄弟キッズチャレンジフェスタ」（7 月 27 日（月））が開催される。8 月は「夏休み自由研究応援講座」（8 月 1 日（土））、「歴史民俗資料室リニューアルオープン」（8 月 2 日（日））、「ジュニアリーダーズクラブ宿泊研修」（8 月 22 日（土）～23 日（日））が開催される。9 月は「市民大学 PR 講座」（9 月 3 日（木））、「ワンスモアブックフェア（古本市）」（9 月 5 日（土））、「部活動地域展開実証事業」（9 月 6 日（日））が開催される。

赤羽議長

資料 1、2 について何か質問・意見等はないか。

赤羽議長

ジュニアリーダーズクラブ宿泊研修の場所と参加人数はどのくらいか。

青少年健全係長

例年 20 人から 30 人程度の応募がある。場所については、南足柄市のふれあい村のキャンプ場で開催予定である。

赤羽議長

部活動地域展開実証事業（ダンス）はどのようなものか。

スポーツ課長

中学生にアンケートを行った結果、ダンスをやりたい生徒が多かったため、地域のダンススクールに依頼をして、実証事業を行う予定である。

（青少年健全係長、スポーツ課長、図書館長 退席）

2. 令和8年度神奈川県社会教育委員連絡協議会総会について（報告）

事務局 （本会議について報告）

3. 令和8年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会（横浜市）について

事務局 （本研究会について説明）

4. 研究テーマについて

赤羽議長 これまでは、令和6年度から高齢者と子どもの関わりについてをテーマに研究しており、令和7年度に公民館で行ったおもちゃ病院の見学をした。また、公民館で活動しているサークル団体の減少や本市特有の伝統芸能の継承が課題としてあがった。そこで社会教育委員としてどのように関わっていくか考えるところまでがここまでの経緯である。

事務局 （資料5について説明）

赤羽議長 令和14年度に地区研究会の当番市となっているため、それを見越して発表する内容を考えていく必要がある。課題として挙げられている、伝統芸能の継承について考えていきたい。

事務局 本市の伝統芸能に、入谷歌舞伎や座間音頭などがあるが、会員をみると平均年齢80代半ばである。6年後の地区研究会の際に事例発表や実演は難しいと考える。

赤羽議長 伝統芸能の継承をテーマに協議、検討をしていきたい。その中で新しい演者の獲得や学生とのコラボレーションなども考えていく。

事務局 公民館運営審議会委員に現役の入谷歌舞伎会員がいる。その方に協力をいただき、検討していくのは可能である。また、座間音頭についても民踊連盟と一緒に踊りの動画の作成など、後世に残す取り組みを検討している。

石田委員 25日に相模が丘地区で盆踊りがある。相模野小学校の三小音頭も復活してきて、お囃子にも参加してもらい、相模が丘地区での盆踊りや夏祭りは毎年盛大に開催されている。去年の相模が丘地区の盆踊りは盛大で良かったと多くの反響があり、他のところでもやりたいとの機運が高まっている。

赤羽議長 運動会や体育祭の時期や時間が大きく変わってきている。

事務局 小学校は午前中で終了する。コロナの影響もあるが20～30年前と比べて気温の上昇があまりにも大きく、熱中症を考えると長時間外に出ているのが難しくなっている。

中澤委員 子どもの頃は、運動会が1つのイベントで親子や近所の方と一緒にお昼を食べたり運動会を見たりというのがあったが、現在はそういった楽しみがなくなってきたしまっている。

赤羽議長 学校は地域の拠点という意識が薄れてきてしまっている。今の時代に合わせて継承していかなければならないものもある。各団体の状況や課題について情報収集をしていき、次回の会議は入谷歌舞伎会員に来てもらい、状況や課題を聞き、社会教育委員としてできることを考えていく。

5. その他

事務局

(以下について説明)

歴史民俗資料室の展示リニューアルの内覧会について

ハーモニーホール座間の内覧会について

ハーモニーホール座間リニューアルオープンイベントの式典について

第68回全国社会教育研究大会大阪大会について

【次回会議 令和8年9月24日（木）午前10時～市役所5階 教育委員会室】